

第三次安倍第三次改造内閣

泥船内閣

2017年(平成29年)8月3日発足

安倍晋三首相(自民党総裁)は3日午後、第3次安倍政権で3度目となる内閣改造を実施し、菅義偉官房長官が閣僚名簿を発表した。首相は同日午前の党臨時総務会で「政権を奪還した2012年の初心に戻り、一致結束して前進していきたい」と強調した。改造内閣は皇居での認証式を経て、同日夕に発足。(日本経済新聞)

20人中19人が右派組織「日本会議系(神道政治連盟を含む)の構成員」。残る一人は公明党(支持母体は創価学会)

職名	日本会議 構成員	氏名 「主なスキャンダルと問題発言など」 (ウィキペディア参照)	所属	特命事 項等	備考
内閣総理 大臣	 右派組織日本会議特別顧問 神道政治連盟国会議員懇談会会長 みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会	 ●世襲議員 安倍寛(祖父) 岸信介(祖父) 佐藤榮作(大叔父) 安倍晋太郎(父) 岸信夫(弟) 利益団体との関係: 「統一協会・国際勝共連合」「幸福の科	衆議院 自由民主党 (細田派)		【前職】 神戸製鋼所、従業員 実父(自由民主党総裁)秘書

学」「生長の家」「公明党・創価学会」「安晋会」「コムスン」「在日本朝鮮人総聯合会」「在日韓国人の実業家」「慧光塾」など

■ 「9億5600万円が1億3400万円と約8億円も値引きの森友学園問題」

安倍首相は、森友学園の認可や設立には自分も夫人も一切かかわっていないと国会で何度も言い切っているが、昭恵夫人は名誉校長として学園のホームページにもメッセージを寄せていた。問題が表沙汰になって昭恵氏は名誉校長を辞任したが、安倍首相は昭恵氏の名誉校長就任などについて「あくまで私人としてやった行為」だと弁明している。だが首相夫人でなければ森友学園が名誉校長を頼むことはなかったはずだし、夫人には5人もの公務員のスタッフがついているのだ。

■ 「加計学園問題」

「第2の森友疑惑」が急浮上した。愛媛県今治市議会で3月3日、可決された2016年度補正予算案の内容が、にわかに注目を集めている。この決定は、今治市内の土地を新設される岡山理科大獣医学部の用地として無償で譲渡するというもの。広さ16.8ヘクタール、約36億7500万円相当の広大な土地をタダであげ、さらに23年までの学校の総事業費192億円のうち、半分の96億円を市の補助金で負担するという。まさに至れり尽くせりの厚待遇である。

副総理
財務大臣

内閣府特命担
当大臣(金融
担当)



右派組織日本会
議特別顧問



●世襲議員

吉田茂(祖父)

麻生太賀吉(父)

鈴木善幸(岳父)

鈴木俊一(義弟)

麻生太郎

■「IAEAからの日本の古い原発耐震指針への警告を無視/IAEAの警告を無視か。米公電を基に英紙報道。」

■外務大臣だった2007年6月、大規模な政治資金パーティーを自粛すると定めた大臣規範に反し、資金管理団体のパーティーを開催して約8470万円の収入を得ていたことが、政治資金収支報告書で分かった。

■2003年10月20日にホームレスについて、「新宿のホームレスも警察が補導して新宿区役所が経営している収容所に入れたら、『ここは飯がまずい』と言って出て行く。豊かな時代なんだって。ホームレスも糖尿病という時代ですから」と発言。

■総理就任中は原稿の誤読が大きく報じられ、「首相の資質がない」と激しいバッシングを受けた。

■麻生は政財界の要人と帝国ホテルのバーなどで会合を行っていたが、メ

衆議院
自由民主党
(麻生派)

デフレ脱却担当
内閣総理大臣臨時代理就任順位第1位(副総理)

(留任)
【前職】
麻生セメント代表取締役社長
日本青年会議所会頭

			<p>ディアからは「庶民の感覚と懸け離れた贅沢をしている」と非難の対象となった。</p> <hr/> <p>■「東京で美濃部革新都政が誕生したのは婦人が美濃部スマイルに投票したのであって、婦人に参政権を与えたのが最大の失敗だった。」と発言。</p>			
総務大臣	 <p>神道政治連盟 国會議員懇談会</p>	 <p>●世襲議員</p> <p>祖父は大蔵事務次官、参議院議員、衆議院議員、経済企画庁長官、建設大臣などを歴任した野田卯一。</p>	<p>野田 聖子</p> <hr/> <p>■郵政民営化法案に反対から賛成へと立場が正反対に替わったため、その行為が「変節」と呼ばれ、様々な方面から批判された。</p> <hr/> <p>■マルチ商法について、1996年4月の衆議院商工委員会では「悪質な例ばかり強調されると、良質なもの、一生懸命頑張っている人のやる気をなくし、新たな産業を潰してしまう。」と規制に否定的な立場を示していたことが、2008年10月16日の参議院予算委員会で明らかになり、野田は「消費者の視点に立った質問ができなかった」と釈明した。</p> <hr/> <p>■こんにやくゼリー摂取後に児童が死亡した事故が起きた際には原因や因果関係が不明にもかかわらず、同ゼリーの発売の</p>	衆議院 自由民主党 (無派閥)	【前職】 党総務会長、 消費者行政担当相、郵政相	

			<p>中止を命令したため小倉智昭ら一部テレビキャスター等から批判を浴びた。</p> <hr/> <p>■2009年8月15日（終戦の日）、首相・麻生太郎を含む麻生内閣の他の閣僚が靖国神社参拝を見送る中、閣僚としてはただ1人参拝を行った。</p> <hr/> <p>■カジノ議連の初代会長を務め、カジノ法案を積極的に推進している。また、自民党総務会長時代にも国会へのカジノ法案提出を推進した。</p>			
法務大臣	 <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p>		<p style="text-align: center;">上川 陽子</p> <hr/> <p>■2002年、消費者金融（サラ金）業界の政治団体「全国貸金業政治連盟」（全政連）のパーティー券購入政治家リストに、上川陽子 35万円と書かれていた。</p> <hr/> <p>■2009年の第45回衆議院議員総選挙期間中、上川の後援会関係者2人が、静岡市内の人材派遣会社を通じて募集した上川陣営のアルバイトに対して投票を依頼する電話を有権者にかける見返りに報酬の支払いを約束し、公職選挙法違反により逮捕された。</p>	<p>衆議院 自由民主党 （岸田派）</p>	<p>【前職】 党司法制度調査会長、法相</p>	

			<p>■2015年、第2次安倍改造内閣の閣僚である上川、望月義夫環境大臣がそれぞれ代表を務める自由民主党の支部への、国からの補助金交付が決定していた総物流会社「鈴与」からの2011～12年に計620万円の寄付が報道された。</p>			
外務大臣	 神道政治連盟国会議員懇談会	 <p>●世襲議員 父・河野洋平 祖父・河野一郎 大叔父・河野謙三</p>	<p>河野 太郎</p> <p>■「国籍法関連」 自民党法務部会の国籍問題に関するプロジェクトチームの座長を務めている。2008年9月からの第170回国会において、2008年（平成20年）6月5日に下された国籍法第3条1項が違憲とされた最高裁判決を受けて提出された国籍法改正案が議論を呼んだが、このチームは多重国籍に関する問題を扱うチームであり、この改正案に関するものではない。改正案は最高裁判決を受けて法務省が作成し、閣議決定を経て閣法として臨時国会に提出されたものである。これらの混同について指摘している国会議員もいる。</p>	衆議院 自由民主党 （麻生派）		<p>【前職】 富士ゼロックス社員 日本端子社員 党行革本部長、行革相</p>

文部科学
大臣



神道政治連盟国
会議員懇談会



●世襲議員

父の義郎が宮澤改
造内閣にて大蔵大
臣

林 芳正

「林芳正代議士の車が当
て逃げ」

林芳正参議院議員夫妻が
乗った高級車が、タクシ
ーに接触事故を起こした
うえに逃げるとい事件
があった。それだけにと
どまらず、被害者のタク
シードライバーが林芳正
事務所呼びつけられ、
えり首をつかまれ衣服の
一部を破られるなどの暴
行を受けた。

[全て読む](#)

[被害者の運転手を呼びつ
け暴行](#)

■水田を汚染した可能性
を農林水産省が把握しな
がら地元説明してこな
かった問題

林芳正農水相（第二次
安倍内閣の時）は記者会
見で「不安を招いた。大
変申し訳ない」と陳謝し
た。（テレビ朝日）

[汚染の恐れ説明せず](#)

■政治家の年金未納問題
が注目された際に年金の
未納が発覚している。

参議院
自由民主党
（岸田派）

【前職】
農相、経財
相、防衛相

厚生労働
大臣
拉致担当



右派組織日本会
議構成員



●世襲議員

加藤六月（岳父）

加藤 勝信

■2015年、自民党の勉強会「文化芸術懇話会」において論争となる発言をした百田尚樹の講演について、「意見は拝聴に値する」と述べた。

■文化芸術懇話会における百田尚樹発言 「沖縄の2つの新聞は潰さないといけない」「あつてはいけないことだが、沖縄のどこかの島が中国に取られれば、目を覚ますはずだ」「米兵が犯したレイプ犯罪よりも、沖縄県全体で沖縄人自身が起こしたレイプ犯罪の方が、はるかに率が高い」と発言。軍隊を持たないナウル、バヌアツ、ツバルなどを名指しして「くそ貧乏長屋。とるものも何も無い」「アイスランドは年中、氷。資源もない。そんな国、誰がとるか」などと述べた。

■「一億総活躍国民会議」の有識者委員を菊池桃子に委嘱した理由について問われ「前からファンだったから」。

衆議院
自由民主党
（額賀派）

【前職】
国家公務員
（大蔵省）
加藤六月衆議院議員秘書
川崎医療福祉大学客員教授
一億総活躍相、官房副長官

<p>農林水産大臣</p>	<p>●</p> <p>日本会議国会議員懇談会</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p> <p>創生「日本」</p>		<p>齋藤 健</p> <hr/> <p>■村山談話・河野談話を見直すべき。</p> <hr/> <p>■選択的夫婦別姓制度の導入に反対。</p>	<p>衆議院 自由民主党 (石破派)</p>	<p>【前職】</p> <p>埼玉県副知事 東京財団研究員 農水副大臣、 党農林部会長</p>
<p>経済産業大臣</p> <p>内閣府特命担当大臣(原子力損害賠償支援機構担当)</p>	<p>●</p> <p>右派組織日本会議支援組織「日本会議国会議員懇談会」所属</p>	 <p>●世襲議員</p> <p>祖父:世耕弘一 伯父:世耕政隆</p>	<p>世耕弘成</p> <hr/> <p>■「自民党の“参謀”」と呼ばれていることについて、非常に誇りに思っていると述べている。一方、世論を操る人間と見なされることには嫌悪感を示し、特に、「自民党のゲッベルス」との評価があったことについては、「これは冗談じゃない。そんなつもりでやってないし、メディアをコントロールしたり操ったりできるなんて思っていますから、あれは本当に嫌な評価でしたね」と述べている。</p> <hr/> <p>■憲法改正・96条改正に賛成。</p> <hr/> <p>■集団的自衛権の行使を禁じた政府の憲法解釈を見直すことに賛成。</p>	<p>参議院 自由民主党 (細田派)</p> <p>原子力経済被害担当 産業競争力担当</p>	<p>(留任)</p> <p>【前職】</p> <p>日本電信電話株式会社関西支社経理部経理担当課長、 本社広報部報道担当課長</p> <p>官房副長官、 党政調会長代理、 首相補佐官</p>

			<p>■日本の核武装に反対。</p> <p>■外国に原発を輸出することに賛成。</p> <p>■日本軍が慰安婦を強制連行したとする主張に反対。</p>			
国土交通大臣			<p>石井 啓一</p> <p>■首相は靖国神社に参拝すべきでないとしている。</p> <p>■「村山談話」及び「河野談話」を見直すべきでないとしている。</p> <p>■特定秘密保護法を必要としている。</p>	衆議院 公明党		<p>(留任)</p> <p>【前職】 国家公務員 (建設省)</p>
環境大臣	 <p>日本会議国会議員懇談会</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p> <p>みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会</p>		<p>中川 雅治</p> <p>■2010年頃から自身のサイト内で掲載していた義家弘介衆院議員、橋本聖子参院議員(ともに自民)との対談記事「教育鼎談」というコンテンツ内にて、「中学時代は男子校で、クラスの悪ガキを中心に皆いつもふざけていて、小さくて可愛い同級生を全部脱がして、着ていた服を教室の窓から投げるようなことをよ</p>	参議院 自由民主党 (細田派)		<p>(初入閣)</p> <p>【前職】 国家公務員 (大蔵省) 環境事務次官</p>

	<p>創生「日本」</p>		<p>くやっていました」と書いていたことが、2015年8月になっていじめであるという批判を招いた。毎日新聞の取材に対して「自分はやっていない。そういうことがあったのを見たということ。あっけらかんとしたもので、いじめとは思っていなかった」と説明している。</p> <hr/> <p>■2013年10月、さいたまスーパーアリーナで統一教会の信者を集めて開催された統一教会創始者の文鮮明師の妻、韓鶴子氏の講演会に招待された。また、2014年10月に東京・八王子市で開催された同教団の「祝福原理大復興会」の来賓挨拶に中川の名前が記されていた。</p>			
<p>防衛大臣</p>	<p></p> <p>日本会議国会議員懇談会</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p>	<p></p>	<p>小野寺 五典</p> <hr/> <p>■選挙区内の有権者への線香セットの配布が、公職選挙法で禁止されている「寄付行為」に該当し、仙台地方検察庁に書類送検されたため2000年に衆議院議員を辞職。略式命令による罰金40万円の有罪判決を受け、公民権が3年間停止された。</p>	<p>衆議院 自由民主党 (岸田派)</p>	<p>安全保障 法制担当</p>	<p>「前職」 地方公務員 (宮城県) 東北福祉大学 助教授 防衛相、党政 調会長代理、 外務副大臣</p>

	<p>みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会</p> <p>創生「日本」</p>		<p>■日本国憲法の改正、集団的自衛権の行使を禁じた内閣法制局の憲法解釈の見直しに賛成。</p> <hr/> <p>■2013年11月26日、特定秘密保護法案の採決で賛成票を投じた。</p>			
<p>内閣官房 長官</p>	<p>●</p> <p>右派組織日本会議副会長</p>		<p style="text-align: center;">菅義偉</p> <hr/> <p>■「事務所費問題」2007年、菅が代表を務める自民党支部と後援会が、いずれも菅氏本人の所有するビルに「主たる事務所」を置きながら、2005年分の政治資金収支報告書に計約1956万円の事務所費を計上していたことが明らかになった。このため、第1次安倍内閣での官房長官就任が見送られた。</p> <hr/> <p>■「大臣規範違反疑惑」第1次安倍内閣の総務大臣任期中、大規模な政治資金パーティーを自粛すると定めた大臣規範に反し、パーティーを開催して約3180万円の収入を得ていたことが政治資金収支報告書で分かった。</p> <hr/> <p>■「補助金企業からの献金」政治資金規正法は、国から補助金交付決定の通知を受けた企業に対</p>	<p style="text-align: center;">衆議院 自由民主党 (無派閥)</p>	<p>沖縄基地負担軽減担当 内閣総理大臣臨時代理就任 順位第2位</p>	<p>(留任) 「前職」 衆議院議員 小此木彦三郎 秘書</p>

			<p>し、その後1年間は政党（支部を含む）や資金管理団体への政治献金を禁じているが、菅が代表を務める政党支部が、農林水産省の補助金の交付決定を受けた横浜市南区の造園会社から2011年～2013年に計29万円の献金を受けていたことが明らかになった。</p> <hr/> <p>■「迂回献金疑惑」 菅義偉・官房長官が代表を務めていた団体に、日本歯科医師連盟からの3000万円の献金が複雑なルートを経て行われた、と報じられた。</p>			
復興大臣	 <p>神道政治連盟国会議員懇談会 みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会</p>		<p style="text-align: center;">吉野 正芳</p> <hr/> <p>■復興大臣就任後の2017年4月27日、衆議院・参議院の東日本大震災復興特別委員会で所信表明を行った際、「原発事故」という言葉をういながったため、民進党など野党から批判を受けた。</p> <hr/> <p>■福島第一原子力発電所事故の第一義的責任について、東京電力ではなく国が負うべきであると主張した。</p> <p>■内閣総理大臣やその他の国務大臣の靖国神社へ</p>	<p style="text-align: center;">衆議院 自由民主党 (細田派)</p>	<p style="text-align: center;">(留任) 【前職】 吉野木材取締役 環境副大臣、 文科政務官</p>	

			<p>の参拝は「問題ない」としている。</p> <p>■村山談話、河野談話の見直しに反対。</p>			
<p>国家公安委員会委員長</p> <p>国家公安委員長兼行政改革担当相</p>	<p>●</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p> <p>みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会</p> <p>創生「日本」</p> <p>新憲法制定議員同盟</p>	 <p>●世襲議員</p> <p>祖父・小此木歌治</p>	<p>小此木 八郎</p> <hr/> <p>■日本国憲法の改正、集団的自衛権の行使を禁じる内閣法制局の憲法解釈の見直しに賛成。</p> <hr/> <p>■日本の核武装について「今後の国際情勢によっては検討すべきだ」としている。</p> <hr/> <p>■日本の環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）参加に賛成。</p>	<p>衆議院 自由民主党 （無派閥）</p>	<p>（初入閣）</p> <p>【前職】</p> <p>小此木彦三郎 衆議院議員秘書 党国対委員長代理、経産副大臣</p>	
<p>内閣府特命担当大臣</p> <p>沖縄・北方担当相</p>	<p>●</p> <p>みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会</p>	 <p>●世襲議員</p> <p>父・江崎真澄 弟・江崎洋一郎</p>	<p>江崎 鉄磨</p> <hr/> <p>■2006年6月の統一教会による集団結婚式（天宙平和連合祖国郷土還元日本大会）に祝電を送ったと報じられた。</p> <hr/> <p>■2005年の衆院選直後に、票のとりまとめを依頼した容疑で江崎派の愛知県扶桑町議が逮捕された。</p> <hr/> <p>■BSE（牛海綿状脳症）対策の牛肉買い上げ制度を利</p>	<p>参議院 自由民主党 （二階派）</p>	<p>（初入閣）</p> <p>■所属政党 （新生党→） （新進党→） （自由党→） （保守党→） （保守新党→）</p> <p>自由民主党 （二階派）</p> <p>【前職】</p> <p>党総務副会長、衆院法務委員長</p>	

			<p>用した牛肉偽装で会長らが逮捕された名古屋市の食肉大手、「フジチク」グループやその関連会社から、江崎が代表であった党支部に、2001年に計24万円の献金を受けていた。</p> <hr/> <p>■ヘイトスピーチの法規制に賛成。</p> <hr/> <p>■原子力発電所の再稼働に反対。</p>			
<p>内閣府特命担当大臣 経済財政政策・人づくり革命担当</p>	 <p>日本会議国会議員懇談会 神道政治連盟国会議員懇談会</p>		<p>茂木 敏充</p> <hr/> <p>■野党議員の発言を議事録から削除</p> <hr/> <p>■村上ファンドに出資した政治家や財界人の実名と投資額・投資時期が書かれた「投資家リスト」が流出し、その中に名前が載っているとFACTAに報じられた。</p> <hr/> <p>■2004年7月から2006年2月まで、後援会費としてライブドア元社長の堀江貴文から合計20万円の寄付を受けていた。茂木の事務所は「堀江被告が立件され、全額返還した」としている。</p>	<p>衆議院 自由民主党 (額賀派)</p>	<p>【前職】 マッキンゼー・アンド・カンパニー コンサルタント</p> <p>■所属政党 (日本新党→) (無所属→) 自由民主党 (額賀派)</p> <p>党政調会長、 経産相</p>	

			<p>■2003年と2005年の選挙運動費用収支報告書を、約3700万円減額する訂正をしている。茂木事務所は「選挙運動費用として予算化したが実際には使用せず、寄付もなかったため」と説明した。</p> <p>■主要16社の番記者のうち7名が女性であり、他と比べて非常に女性比率が高いことや女性に下ネタを言わせようとする、マジックついでに手を握る等といった女性番記者等に対するセクハラ・パワハラともとられかねない言動・行動が週刊新潮2016年9月29日号に掲載された。</p>			
<p>内閣府特命担当大臣</p> <p>1億総活躍兼女性活躍兼拉致問題担当相</p>	 <p>日本会議国会議員懇談会</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p> <p>みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会</p>	 <p>●世襲議員</p> <p>父は元福岡県議会議員の松山譲</p>	<p>松山 政司</p> <p>■2006年、松山の親族企業が、法人税法違反（脱税）容疑で元会長らが東京地検特捜部に逮捕された水谷建設から1億5千万円の融資を受けていたことを指摘された。</p> <p>■2015年、松山が会長を務める自民党県連大会において、4月の統一地方選での推薦を巡り、執行部方針に納得しなかった参加者らが、壇上の執行</p>	<p>参議院 自由民主党 (岸田派)</p>	<p>(初入閣) 「前職」 会社役員</p> <p>党参院国対委員長、外務副大臣</p>	

			<p>部に詰め寄ってもみ合いになり、警察官が駆け付ける騒ぎとなった、と報道された。</p> <hr/> <p>■日本の核武装については、「将来にわたって検討すべきでない」としている。</p>			
<p>内閣府特命担当大臣 (地方創生)</p>	<p></p> <p>日本会議国会議員懇談会</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p> <p>創生「日本」</p>	<p></p> <p>●世襲議員 父は梶山静六</p>	<p>梶山 弘志</p> <hr/> <p>■集団的自衛権の行使を禁じた政府の憲法解釈を見直すことに賛成。</p> <hr/> <p>■日本の核武装について検討すべきでないとしている。</p> <hr/> <p>■選択的夫婦別姓制度の導入に反対。</p>	<p>衆議院 自由民主党 (無派閥)</p>	<p>(初入閣) 【前職】 茨城県連会長 経理局長 党政調査会長代理、国交副大臣、国交政務官</p>	
<p>五輪担当大臣</p>	<p></p> <p>日本会議国会議員懇談会</p> <p>神道政治連盟国会議員懇談会</p>	<p></p> <p>●世襲議員 父・鈴木善幸 義兄・麻生太郎</p>	<p>鈴木 俊一</p> <hr/> <p>■2000年の第42回衆議院議員総選挙直前に公共事業受注企業から690万円の献金を受けていた。</p> <hr/> <p>■毎年3000万円を超す事務所費を計上していたが、2007年になって突如それぞれの年の事務所費を750万円前後に訂正</p>	<p>参議院 自由民主党 (麻生派)</p>	<p>「前職」 党総務会長代理、外務副大臣、環境相</p>	

	<p>みんなで靖国 神社に参拝す る国会議員の 会</p>		<p>し、理由については「担 当者（会計責任者）がか わったので、わからな い」と説明したと報じら れた。</p> <hr/> <p>■日本禁煙学会の調査に よると、全国たばこ販売 政治連盟・全国たばこ耕 作者政治連盟のいずれか から 2011 年から 2015 年 まで 6 年間で 125 万の資 金提供を受け、自民党た ばこ特別委員会の委員長 を務めている。</p>			
--	---	--	--	--	--	--



第 3 次安倍再々改造内閣と自民党役員

首相	安倍晋三 (62) 衆⑧無派閥	留任	国交	石井啓一 (59) 衆⑧公明党	留任	五輪	鈴木俊一 (64) 衆⑧麻生派	再入閣
副総理兼財務・金融	麻生太郎 (76) 衆⑧麻生派	留任	環境	中川雅治 (70) 参③細田派	初入閣	1億総活躍	松山政司 (58) 参③岸田派	初入閣
総務・女性活躍	野田聖子 (56) 衆⑧無派閥	再入閣	防衛	小野寺五典 (57) 衆⑧岸田派	再入閣	自民党役員		
法務	上川陽子 (64) 衆⑧岸田派	再入閣	官房長官	菅 義偉 (68) 衆⑧無派閥	留任	副総裁	高村正彦 (75) 衆⑩無派閥	
外務	河野太郎 (54) 衆⑧麻生派	再入閣	復興	吉野正芳 (68) 衆⑧細田派	留任	幹事長	二階俊博 (78) 衆①二階派	
厚労	加藤勝信 (61) 衆⑤額賀派	横滑り	沖縄・北方	江崎鉄磨 (73) 衆⑩二階派	初入閣	政調会長	岸田文雄 (60) 衆⑧岸田派	
文科	林 芳正 (56) 参④岸田派	再入閣	経済・人口・労働	茂木敏充 (61) 衆⑧額賀派	再入閣	総務会長	竹下 亘 (70) 衆⑥額賀派	
農水	斎藤 健 (58) 衆⑩石破派	初入閣	国家公安	小此木八郎 (52) 衆⑧無派閥	初入閣	国対委員長	森山 裕 (72) 衆⑤参①石原派	
経産	世耕弘成 (54) 参④細田派	留任	地方創生	梶山弘志 (61) 衆⑧無派閥	初入閣	選対委員長	塩谷 立 (67) 衆⑧細田派	

新役員の面々 (C) 日刊ゲンダイ

よくぞ泥船に乗ったものだ

死に体政権の目くらまし改造

日刊ゲンダイ 2017年8月3日

これで政権の求心力が回復すると思っているのであれば、国民も随分とナメられたものだ。

3日、行われた内閣改造・自民党役員人事。自民党が7月上旬の都議選で惨敗して改造話が急浮上した際、安倍首相は「政権に緩みがあるのではないかという厳しい批判があった」「自民党に対する厳しい叱咤と深刻に受け止め、深く反省しなければならない」と言い、「人心一新」の方針を示していた。

ところが、いざフタを開けてみれば、緩みを反省するための「一新」はいずこへやら。新たな顔ぶれは「留任」と「再入閣」ばかり。

とりわけヒドイのが、早々に留任が決まった麻生太郎副総理兼財務相と菅義偉官房長官だ。

麻生は、安倍政権「凋落」のきっかけとなった森友問題で、国有地を8億円も値引きして売却していた“主犯格”である財務省のトップ。本来は担当大臣として全容解明の旗振り役を務めるべきだったのにダンマリを決め込み、疑惑をめぐって国会答弁で知らぬ存ぜぬを通した佐川宣寿前理財局長を国税庁長官に抜擢した。つい最近では、国有地売却前に近畿財務局の池田靖国有財産統括官（当時）と大阪地検特捜部に詐欺容疑で逮捕された森友学園の籠池泰典前理事長が値下げ交渉していた録音テープの存在が明らかになったにもかかわらず、「どうのこうの言うことはありません」とトボケる始末だから許せない。

一方、加計問題で文科省の内部文書を「怪文書」扱いした上、「総理のご意向」をリークした前川喜平前文科次官を「出会い系バーに通っていた」と個人“口撃”したのが菅だ。閉会中審査で安倍と「腹心の友」の加計孝太郎理事長が頻繁に会食していたことに対し、関係業者との供応接待を禁じた大臣規範に抵触するのではないか——との批判が噴出しても「通常の交際」と平然

と言いつつ放っていた。麻生、菅ともに改造前の毎日新聞の世論調査では、閣僚留任について「評価しない」という否定的な回答が5割余りに上ったのにどこ吹く風である。この2人の人事だけでも、安倍の「反省」がいかにか口先だけで、世論に耳を傾けていないかよく分かる。



小手先の人事（左から、麻生、二階、菅3氏）／（C）日刊ゲンダイ

■「ポンコツ」と「中古」の使い回し人事

党役員人事もデタラメだ。派閥の勉強会で自民党批判について「そんなことに耳を貸さないで」と言い放った二階俊博幹事長、加計問題を追及する野党を「ゲスの勘繰り」と暴言を吐いた高村正彦副総裁はあっと言う間に続投が決まった。

注目されたのが、南スーダン国連平和維持活動（PKO）の日報問題で大揺れとなった防衛省、加計問題で組織がガタついた文科省の両大臣ポストだ。何ら説明責任を果たすことなく大臣を辞任した稲田朋美防衛相の後釜に就いたのが小野寺五典。即戦力として過去の大臣経験を買われたらしいが、人材払底の象徴だ。

防衛相だった2013年、米紙NYタイムズがCIA元職員のスノーデンから入手した機密文書の内容として、NSA（米国家安全保障局）が日本を重点監視対象にしていた、と報道。記者

からこの件の感想を問われた小野寺は「私どもは信じたくない」とノラリクラリ。米国に抗議するどころか、報道内容の確認すらしなかった。つまり、米国の言いなり。稲田に呆れていた米国の顔色をうかがった人事である。

文科相に決まったのは林芳正だが、文科行政に精通しているわけではもちろんない。恐らく“戦後処理”の引き受け手が見つからず、閣僚経験の豊富な林が押し付けられたのだろう。この2人に、野田聖子、河野太郎ら一見“反安倍”を取り込んだのが目玉とされる。2人の軽さに呆れるが、挙党一致を演出するためのダシである。

政治評論家の野上忠興氏がこう言う。

「歴代政権の閣僚、党役員人事を40年以上見てきましたが、今回ほど意味のない人事はありません。改造人事は新鮮さが不可欠なのに全く感じられず、政権として何がやりたいのかもサッパリ分からない。目玉人事で伊吹文明氏を文科相に起用しようとして固辞されたようですが、国権の最高機関の長である衆院議長経験者が引き受けるはずがない。常識的に考えれば当たり前なのに、そんなことが判断できないほど今の安倍政権は追い詰められているのでしょう。小手先の人事でゴマカそうとしているのが一目瞭然です」

どこが人心一新なのか。悪あがきにしか見えない。

■ 今の安倍内閣を支えようと本気で考えている自民党議員はいない

それにしても一体、何のための内閣改造、党役員人事なのか。そもそも内閣支持率が急落したのは「安倍首相を信頼できない」との理由が最も大きい。安倍が自ら首相の座を辞さない限り、どんな人事でも意味がない。しょせん、小手先なのである。

「安定重視」「基盤固め」「派閥バランス重視」……。大新聞・テレビはもっともらしく解説しているが、全く違う。

「安倍官邸が“お友達”を重用し、党内世論を無視して好き勝手にやってきたツケが如実に出ているのです。つまり、本気で支えようとする人がいない。政権支持率が高かった時は何でもやり

たい放題だったが、今のように落ち目になってから頼まれても所属議員はソッポを向く。弱くなった安倍政権のために一肌脱ごうという人が誰もいないため、とにかく政権を維持するには派閥のバランスを考えた人選や、大臣経験者を起用するしかないのです」（野上忠興氏）

■ 疑惑の官房副長官が党要職にスライドの愚

「安倍1強」と散々もてはやされてきたが、バケの皮が剥がれればもろいものだ。

“お友達”人事の限界が浮き彫りになったと言っている。辛うじてサプライズ人事といえば、小泉進次郎を筆頭副幹事長に抜擢したぐらいで、あとはどこかで聞いたような名前ばかりだ。

「加計問題で疑惑が指摘された萩生田官房副長官が幹事長代行に決まりました。問題が取り沙汰されている議員が何ら自重することなく、そのまま党の要職に就く。国民がこの人事を見れば、どう思うでしょうか。政界では不祥事を起こした議員は、次の人事で何の役職にも就かず『1回休み』が常識ですが、安倍政権には通用しない。有権者に『まったく反省していないではないか』と受け取られても仕方ありません」（政治ジャーナリストの角谷浩一氏）

タカ派思想の中曽根康弘元首相は、補佐役に思想信条の違う後藤田正晴官房長官を起用し、政権運用が偏らないように気を付けていた。しかし、安倍にそれほどの器量はない。安倍内閣では安倍と同じウルトラ右翼の思想の持ち主か、イエスマンだけが重用される。権力亡者だけが乗った泥舟なのだ。そんなカチカチ山のタヌキの本性を、国民はとっくに見透かしている。

「泥船」：昔話「かちかち山」に出てくる泥でつくった沈みやすい船。また、すぐにだめになり
そうな組織や計画などのたとえ。

「泥舟に乗る」：物事が消滅あるいは死滅してしまう寸前であるさま。

「類語」：風前の灯である ・ 瀕死の状態になる ・ 瀕死になる ・ 存続の危機になる ・ 風
前の灯火となる ・ 存続の危機にさらされる ・ 存亡の危機に立たされる。

日本会議

公式ホームページでは「美しい日本の再建と誇りある国づくりのために、政策提言と国民運動を行っている民間団体」と自称している。1997年5月30日に「日本を守る会」と「日本を守る国民会議」とが統合して組織された。「守る会」は、神道・仏教系の保守的な政治観を持つ宗教団体によって1974年4月に結成、政治課題に対して様々な政治運動を行っていた。一方、「国民会議」は、元号法制化を目的に、やはり最高裁判所長官を務めた石田和外らの呼びかけによって1978年7月に結成された「元号法制化実現国民会議」をもとに、これを改組してつぐられ、やはり政治運動を行っていた。

初代会長はワコール社長の塚本幸一。塚本の死後は、日本商工会議所会頭の稲葉興作が第2代会長に就任。現在の会長は最高裁判所長官を務めた三好達。神社本庁、解脱会、国柱会、霊友会、崇教真光、モラロジー研究所、倫理研究所、キリストの幕屋、仏所護念会、念法真教、新生佛教教団、オイスカ・インターナショナル、三五教、生長の家等、宗教団体、宗教系財団法人等が多数参加している。特に神社本庁とは、「建国記念の日奉祝式典」や皇室関連の問題への取り組み等、人的交流も盛んである。

活動

主な活動には次のものがある。■「日本の皇室関連の運動」 ■「男系による皇位の安定的継承を目的とした皇室典範改正」 ■「皇室の地方行幸啓の際の奉迎活動」 ■「改憲運動」 ■「地方、中央に於ける憲法シンポジウム・講演会の開催」 ■「憲法改正要綱の作成」 ■「教育関連の運動」 ■「学校教科書に於ける自虐的、反国家な記述の是正」 ■「親学にもとづく、親への再教育、いじめ撲滅等を目的とした『家庭教育基本法』の制定」 ■「教育委員会制度の改革」 ■「公共心、愛国心、豊かな情操、教育等を盛り込んだ『新教育基本法』の制定(2006年制定)」 ■「『国旗国歌法』の制定(1999年制定)」

国防関連の運動

■海上保安庁法等の改正(一部改正) ■平時における自衛隊の領域警備に関する役割を定める法律の制定 ■自衛隊法の改正等による「有事法制」の整備 ■靖国神社関連の運動 ■首相の靖国神社参拝 ■靖国神社に代わる無宗教の「国立追悼施設」建設反対 ■極端な男女平等思想への反対運動 ■「選択的夫婦別姓法案」反対 ■「ジェンダーフリー」運動反対 ■日本の主権を侵害すると見做した動きへの反対運動 ■「外国人参政権付与法」反対 ■「人権機関設置法」反対 ■「自治基本条例」制定反対 ■その他「支部組織の充実」

批判

女性権利擁護団体などからは、反ジェンダー運動など、属する宗教団体の思想・活動を反映した活動が多いという批判がある。同団体が推進しているという親学に関しては、「発達障害児は笑わない」や「発達障害は予防可能」といった、障害者に対する差別・誤解を助長するとして、親学推進議員連盟等の関連団体に抗議が寄せられた。

報道

日本国内

■朝日新聞は、この団体について、「右派」「保守系」とされる団体では国内最大級の組織であり、安倍晋三と思想的にも近く、集団的自衛権の行使を認める閣議決定の際にも、支持する見解を出した、と報道した。また、男女共同参画に反対している団体である、とも報道している。

■東京新聞は、この団体を「日本最大の右派組織」である、と報じた。また、2013年の安倍内閣の閣僚19人のうち13人が懇談会のメンバーであり、また、日本会議地方議員連盟所属の議員が全体定員の40%を超える県議会が国に15に及ぶ。朝鮮人強制徴用犠牲者追悼碑撤去請願を採択した群馬県議会もそのうちのひとつ、と報じた。また、「日本会議の前身の『日本を守る会』は、過去の満州地域侵略を主導した将校らの思想的バックボーンになった宗教右派の流れとしたパートナーであり、(もう一つの母体である)『日本を守る国民会議』は右翼と結びついた組織」等の識者の批判を報じている。

■しんぶん赤旗は、2014年の第2次安倍改造内閣においては、閣僚19人のうち、15人が懇談会のメンバーであると報じている。

日本国外

■アメリカのニューヨーク・タイムズはこの団体を「ナショナリスト組織」とした。その主張から、この団体を「右派組織」や「日本最大級の国粋主義者団体」と評する意見が日本国外のマスメディアにもある。

■イギリスのエコノミストは「伝統的価値」への復帰と旧日本軍の悪行への「謝罪外交」の否定を主張する「ナショナリスト・シンクタンク」と報道した。

■韓国の聯合ニュースは、この団体が、日本の右傾化の流れに相当な影響力を行使している、と報じている。

出典 ウィキペディア





記念撮影する閣僚ら

時事通信 8/3(木) 20:11 配信

初閣議を終え、記念撮影する第3次安倍第3次改造内閣の閣僚ら＝3日午後、

首相官邸（時事通信社）